A 研究養開発教育 臨床研究法、医薬品医療機器等法におけるGCP/GVP/GPSP省令等の公的規制や各種指針のもとで実施される研究・調査等に要した費用が含まれる。

項目	提供先施設等の名称等	件数	金額(円)
特定臨床研究費		0	0
倫理指針に基づく研究費	国立大学法人九州大学	1	1,181,818
	国立大学法人東京大学	1	2,098,909
臨床以外の研究費		0	0
臨床試験費(治験費)		0	0
製造販売後臨床試験費		0	0
不具合·感染症症例報告費		0	0
製造販売後調査費		0	0
その他研究開発関連費用		0	0

B. 学術研究助成長 学術振興や研究助成等を目的として行われる奨学客附金、一般客附金、及び学会等の会合開催を支援するための学会等寄附金、学会等共催費が含まれる。

項目	提供先施設等の名称等	件数	金額(円)
奨学寄附金	学校法人慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科学教室	2	3,461,000
	国立大学法人岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉·頭頸部外科学	1	1,000,000
	学校法人東海大学医学部 専門診療学係 耳鼻咽喉科 頭頭部外科	1	1,000,000
	年間総額	4	5,461,000
一般寄附金		0	0
学会等寄附金		0	0
学会等共催費	第31回日本耳科学会 ランチョンセミナー	1	2,500,000
	第16回日本小児耳鼻咽喉科学会 ランチョンセミナー	1	1,818,182
	第66回日本聴覚医学会総会 ランチョンセミナー	1	1,735,614
	第35回日本耳鼻咽喉科頭頭部外科学会秋季大会 ランチョンセミナー	1	2,252,950
	East Asian Symposium on Otology (EASO) 2022	1	2,000,000
	第123回日本耳鼻咽喉科頭頭部外科学会 共催セミナー費	1	2,000,000
	年間総額	6	12,306,746

項目	施設名および役職	氏名	件数	金額(
師謝金	福祉医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科 講師 横浜市立大学附属病院 耳鼻咽喉科 頭頭部外科 講師 岩手県立磐井病院 耳鼻小化こ列 第1里鳥いんこう科長 九州大学病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士	穐吉 亮平	1	20
	横浜市立大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 講師	荒井 康裕	1	50
	カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ	池田 怜吉	1	50 30
	2000人で外の、14分の地域や 自由を止止 広島大学教師 耳鼻咽喉科 准教授 愛知底科大学 耳鼻咽喉科 准教授 横浜市立大学附属病院 リルビリテーション部 言語聴覚士 大阪急性期・総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 主任部長	石川 一葉 石野 岳志	1	50
	愛知医科大学 耳鼻咽喉科 准教授	内田 育恵	3	180
	横浜巾立大子府橋病院 リハビリナーション部 昌語聴見工 大阪急性期・総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 主任部長	内山 唯史 宇野 敦彦	1	30 20
	横浜市立大学附属病院 リハビリテーション部 言語聴覚士	梅宮 彩香	i	30
	大阪会性期・総合医療センター 耳鼻明線科・頭頭部科科 主任部長 横浜市近大学附属病院 リルビデーション部 3直路整工 あいち小児保健療機能合センター 耳鼻いんご科 医長 東京原産センター 耳鼻卵線料 (直接要工 国際医療組化大学大学院 副大学院長 教授 南京原集中学の総官 耳鼻側形成 (本格) (本格) (本格)	江崎 友子	1	20
	東京医療センター 耳鼻咽喉科 言語聴覚士 国際医療福祉大学大学院 副大学院長 教授	模本 十江子	1	30 100
	国際疫情組址大学大学院 副大学院長 教授 康康義於大学院等 所以 15年	字野 敦彦 梅宮 彩香 江崎 彩香 江崎 彩子 榎本 干江子 榎本 将江(城間) 大石 直樹 大木 雅文	2	100
	埼玉医科大学総合医療センター 耳鼻咽喉科 准教授	大木 雅文	1	100 20
	大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科·頭頸部外科学 講師	太田 有美岡田 昌浩	2	100
	横浜市立大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	奥村 今日子	1	20
	慶應義塾大学病院 耳鼻咽喉科 教授·診療科部長	奥村 今日子 小澤 宏之	1	100
	岐阜大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 助教/外来医長	小原 奈津子	1 2	20 60
	神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野 特命教授	海崎 文 柿木 章伸 樫尾 明憲	1	100
	東京大学医学部 耳鼻咽喉科学教室 准教授	樫尾 明憲	3	20
	宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頭部外科学教室 准教授	我那覇 章 鎌倉 武史	2	160
	人版人子人子院医子术研究符 耳鼻咽喉科 現頭部外符子 切裂 医療法人苗悠会 耳鼻咽喉科 神田F・N・T医院 理事長・院長	神田 幸彦	1	10
	浜松医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 診療助教		2	70
	日本大学医学部附属板橋病院 耳鼻咽喉 頭頸部外科 救急担当医長	本村 優介 木村 幸弘 京免 卓海	1	2
	備升入子医子部附周病院 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 助教 能太大学大学院生命科学研究部 耳鼻咽喉科・頭頭部外科学護座 言語詩賞十	木村 幸弘 京免 卓海	1	2
	虎の門病院 耳鼻咽喉科・聴覚センター 言語聴覚士	熊谷 文愛 河野 正充	2	
	大阪大学大学院送学水が光料、具角場等料・調理的外科学、即聚 医療法人部院会 耳鼻咽喉科 神田に小じ 国際に 理事長・原長 井仏院科大学医学的附属病院 耳鼻咽喉科 診療的原 日本大学医学的附属病院 耳鼻咽喉科 診療的形 日本大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 頭頭部外科 教急担当医長 福井大学医学部附属体院 耳鼻咽喉科 頭頭部外科 助政 熊本大学大学院主命科学研究所 耳鼻咽喉科 頭頭部外科 助政 原本大学大学院主命科学研究所 耳鼻咽喉科 頭頭部外科 調節 北京大学医学院主命科学研究所 耳鼻咽喉科 頭頭部外科学講座 言語聴覚士 次の「病院 耳鼻咽喉科 吸泉センター 言語聴覚士 水の「病院 耳鼻咽喉科・頭を引き一般不利子画屋」講師	熊谷 文愛河野 正充	1	5
	弘則天子 ズ字院医字研究科 耳鼻咽喉科字講座 助教 型フリアンナ保利大学 耳鼻咽喉科学 護師	後藤 真一	1 2	10
	東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻 耳鼻咽喉科学・頭頭部外科学 助教	小山 一	1	2
	大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科 頭頭部外科学 助教	佐藤 崇	1	5
	近能大字医学部・大学院 医学研究科 耳鼻咽喉科学教室 助教 独立行政法 地域医病操能维維維維 独言由血病院 耳鼻() () 二分科 親夏	佐原 利人 柴田 敏章	1	2
	東京医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 講師	白井 杏湖	2	10
	岡山大学病院 耳鼻咽喉·頭頭部外科学 助教	白井 杏湖 菅谷 明子	1	2
· ·	表のいった。共和政権科学の関係を対し、 - 1 日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、日本の、	鈴木 幹男	2	20
	× ホハナ 本の 本の 本の 本の 本の 本の 本の 本	鈴木 光也 須納瀬 弘	2	12
	大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科 言語聴覚士	須納瀬 弘 諏訪 圭子	2	6
	名古屋大学大学院医学系研究科 総合医学専攻 頭頭部・感覚器外科学 教授	曾根 三千彦 高木 大樹	2	20
	変 療泉 エード 表現 という	高振 伊坤	1	5 10
	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室 助教	高橋 信雄高橋 昌寛	1	5
	徳島大学 名誉教授	武田 憲昭 田代 丈二	1	10
	熙本天子病院 耳鼻咽喉科 與與部外科 昌治愿見工	出代 丈二	1	3
	九州大学病院 耳鼻咽喉・頭頭部外科 臨床助教	谷本 由莉 土橋 奈々	1	2
	愛媛大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 頭頚部外科 講師	寺岡 正人 土井 勝美	1	5
	近畿大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 教授	土井 勝美	1	10
	当呵人子凶子が附属病院 日鼻咽喉・斑斑部外科 教授 神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科参事・総合聴覚センター県	東野 哲也 内藤 泰	1	10 10
	九州大学大学院 医学研究院 耳鼻咽喉 頭頭部外科学分野 教授	中川 尚志	3	30
	東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉科学教室 助教	中澤 宝	1	2
	備阿天子病院 月鼻咽喉科 言語聴覚士 浜松医科大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 助粉	永田 里恵 中西 啓	1 2	3 7
	徳島大学病院 耳鼻咽喉科·頭頸部外科 言語聴覚士	中村 和己	1	3
	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 耳鼻咽喉科 頭頭部外科 副院長 部長	中村 和己 西池 季隆	1	2
	奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頭部外科 講師	西村 忠己	2	12
	皮底裁並入子病院 耳鼻咽喉科 明教 大阪医科薬科大学 耳鼻咽喉科·丽葡部外科 惠門教授	西山 崇経 萩森 伸一	1	2
	環接大學病院 且島剛線科·頭頭部外科 富温接雙士 九州大学院區 其島剛線 國際部外科 藍龍接聲士 之級大学医学部附属病院 其島剛線 1958部分科 遊院 运输大学医学部附属病院 其島剛線 1958部分科 教授 神戸市立医療セシー中央市医療院 耳島剛線科多彩科 教授 東京島東線科大学院 医普斯提及 其島剛線 1989 所列 教授 東京島東線科大学院 医普斯提及 其島剛線 1989 所列 教授 東京島東線科大学院 医普斯提氏 其島嶼線 1989 所列 教授 東京島東線科大学院 医普斯提氏 其島嶼線 1989 所列 教授 東京島東線科大学院 医普斯提氏 其島嶼線 1989 所列 教授 東京島東線科大学院 医普斯提氏 其島嶼線科 助教 祖岡大学院区 其島嶼縣科 1985 所列 1858 所列 1	萩森 伸一 蜂谷 純 服部 真由美	1	3
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	愛知県立千種聖学校 幼児部乳幼児教育相談 	服部 真由美羽藤 直人	1 4	3 40
	変嫁八子区子可附周丙院 耳鼻咽喉科・眼鎖節外科 教授 名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部 言語語管十	原大介	3	40 9
	琉球大学病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科	比嘉 輝之 東野 好恵	1	5
	九州大学病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士	東野 好恵	1	3
	石士四件人子 耳鼻咽喉科・蝋蝋節外科 准教授 筑波大学附属病院 耳鼻咽喉科 護師	平海 晴一 廣瀬 由紀	1	8
	北里大学 医学部 分子遺伝学 教授	藤岡 正人	2	22
-	東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科 助教(学内講師)	藤川 太郎	1	2
	五元を介入了工作が呼ばり、現場が14年 (本の次 第二次工作機関所と 耳鼻が遅れ 連絡 東京原有部科大学 耳鼻が緩出 動像 学内講飾) 東京原有部科大学 耳鼻が緩出 動像 学内講飾) 和歌山原立広路科大学 耳鼻が緩出 動像 学内講飾) 和歌山原立広路科大学 耳鼻が緩出 動像 学院 和歌山原立広路科大学 耳鼻が緩出 動像 学院 和歌山原立広路科大学 耳鼻が緩出 動態が科学講座 教授 九州大学大学院 医学研究院 耳鼻が終料子分野 准教授 防衛医科大学院 耳鼻が終料 資産 春代課 名立屋市立大学院院 耳鼻が終料 一般	細谷 誠保富 宗城	1	10
	気仙沼市立病院 耳鼻咽喉科 科長	本藏 陽平	1	8
	九州大学大学院 医学研究院 耳鼻咽喉科学分野 准教授	松本希	1	8
	防衛医科大学校 耳鼻咽喉科学講座 専任講師 名古屋市立士学病院 耳鼻咽喉科 助教	水足 邦雄 南方 寿哉	1	2
	コロ生中エハナ内に 中界性性 明知 東京医療センター 耳鼻咽喉科 科長	南 修司郎	2	16
	みのだ耳鼻咽喉科グリニック 院長	養田 涼生	1	8
·	神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科 言語聴覚士 東北十巻十巻 中野 マロの おしゅう はい	諸頭 三郎 山内 大輔	1	3
	末心ハナハ子院医子ボ研究性 医子師 性程 惣見命病惣子講座 耳鼻咽喉 戦戦部外科学教室 准教 神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科・総合陸管センター 言語時管士	山崎 朋子	1	3
	神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科 医長	山崎 朋子	1	5
	東北医科薬科大学 医学部 耳鼻咽喉科学講座 助教	山﨑 宗治 山岨 達也	1	20
	水水八十區子即 中界階級性子叙差 叙控 秋田大学 大学院医学系研究科・医学部 百島田曜科・商願報从科学教室 教場	山岨 達也	2	20
	一般財団法人神奈川警友会 けいゆう病院 耳鼻咽喉科 部長	山田 武千代 山田 浩之	1	2
	一般的四点八寸完成了自然交流。 京都大学 基南领域社 振频能外科学 推教授 東京慈惠会医科大学 基南领域科学教室 教授 遠域大学和原 耳鼻明線科 頭顏部外科 富勋能爱士	山本 典生	1	8
	東京恐患医科天子 耳鼻咽喉科字教室 教授 - 蒋祥士学病院 耳息咽喉科, 丽丽朝从到 雪斑眩兽士	山本 裕 与座 要	1	10
	琉球大学病院 耳鼻咽喉科・頭頭部外科 富語聴覚士 広島大学病院 診療支援部リハビリテーション部門 言語聴覚士		1	3
	広島大手例形。 が成文法部リバビーアージュと即う 高品研究工 名古国大学院 学部財優 南原院 エリアージュと即う 高品研究工 長崎大学大学院 耳鼻 明味 頭頭部外 月 准教授 信州 大学院学部 耳鼻 明味 計算語 か 科学教堂 講師 東高大学 医学部 耳鼻 明報 料 頭頭部 外 科	吉田 忠雄	3	15
-	長崎大学大学院 耳鼻咽喉 頭頭部外科 准教授	吉田 晴郎	1	8
	信州大子医子部 耳鼻咽喉科頭頭部外科字教室 講師 南海大学 尾学部 耳鼻咽喉科-前頭部外科	吉村 豪兼 和佐野 浩一郎	1	2
	横浜市立大学附属病院 耳鼻咽喉科 助教	和佐野 浩一郎	1	2
	模压市立大学附属病院 耳鼻咽喉科 助教 関西電力病院 其鼻咽喉科 医長 国立成育医療研究化之一 耳鼻咽喉科	和田 忠彦	1	2
	国立成育医療研究センター 耳鼻咽喉科	渡部 高久	122	6 0 2
高執筆料·監修料	年間総額 聖光会 鷹の子病院 愛媛人エ内耳リハビリテーションセンター でんでんむし教室 センター長	高橋 信雄	132	6,82
CHARLE TO THE CONTRACT OF THE		伊藤 壽一	i	15
	年間総額	· -	2	25

D. 情報提供調達費 医療関係者に対する自社医療機器の適正使用、安全使用のために必要な講演会、模擬実技指導、説明会等の費用が含まれる。

項目	件数	金額(円)
講演等会合費	0	0
説明会費	13	1,588,759
医型 医弗丁类阻连文就等提供费	0	0

E. その他の費用 社会的儀礼としての接遇等の費用が含まれる。

項目	金額(円)
接遇等費用	378,532
本公開情報の利用に際し、以下の行為を禁止	上します。
 本情報の営利目的での利用、及び無断複 	製、他への転載
 株式会社日本コクレア(以下日本コクレア) 	に対し、不利益若しくは損害を与える行為、又は、その恐れのある行為
 日本コクレアの名誉・信用等を設備する行。 	為、又は、その恐れのある行為
 公序良俗に反する行為、又は、その恐れの 	りある行為
	その恐れのある行為
犯罪若しくは犯罪に結びつく行為、又は、そ	
 犯罪若しくは犯罪に結びつく行為、又は、そ 法令若しくは発例に違反する行為、又は、そ その他、日本コクレアが不満切と判断する。 	その恐れのある行為